消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】 ●●●

1.　事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2.　体験した事例の名称	救急業務引き揚げ中における動物(鹿)との接触
3.　体験した事例の中心的要素	管轄外の三次病院へ搬送後、高速道路を使用して引き揚げ中、高速道路上にいた鹿に気づくのが遅れ、救急車と鹿が接触。接触したが、機関員や同乗の他の隊員に負傷もなく車両の軽微な破損だけですんだ事例。
4.　体験した事例の原因・理由	長距離搬送による機関員の疲労。時間帯(深夜)。

【体験した事例の直接的原因について】 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

1.　体験した事例の直接的な原因	情報入力に問題があった。

【体験した事例について】 ●●●

1.　発生日時	平成26年10月19日　午前2時頃
2.　発生した当時の天候	晴れ
3.　発生した活動現場	屋外：高速道路
4.　体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。
5.　事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう
6.　どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故
7.　事例体験時の活動	救急帰署途中
8.　（7の活動中）どのような作業中に発生したか	その他：帰署する際の運転中
9.　同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

１０．ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者Ａ）　●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

○当事者A	年齢[27]歳、勤続年数[7]年、現場経験年数[7] 年、階級[消防士] 同様の活動 [頻繁]、任務 [機関員]
○当事者B	年齢[40]歳、勤続年数[20]年、現場経験年数[20] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [ ]、任務 [車長]
○当事者C	年齢[23]歳、勤続年数[4]年、現場経験年数[4] 年、階級[消防士] 同様の活動 [頻繁]、任務 [隊員]
○その他（当事者が4人以上の場合）	

11. 事例発生の経過。　●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

	誰が（何が）	なにをした	その他・備考など
経過1	AB	高速道路上の鹿を確認（数十m手前）	80km/h走行
経過2	A	救急車を緩やかに減速	
経過3	ABC	救急車が鹿と接触	
経過4	A	路肩に停車、赤色灯点灯	
経過5	AB	ネクスコ職員に報告	偶然通りかかる
経過6	B	ネクスコ職員と鹿、車両の確認	破損軽微、鹿見当たらず
経過7	B	指令室へ事故の報告	
経過8	ABC	引き揚げ再開	
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】　●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

○事故の場合 :事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

危険事象の対応方法を知っていた。 避難退避がうまくいった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	はい
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	はい

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

〇装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

〇活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

〇指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

〇その他

l. その他の理由があった。

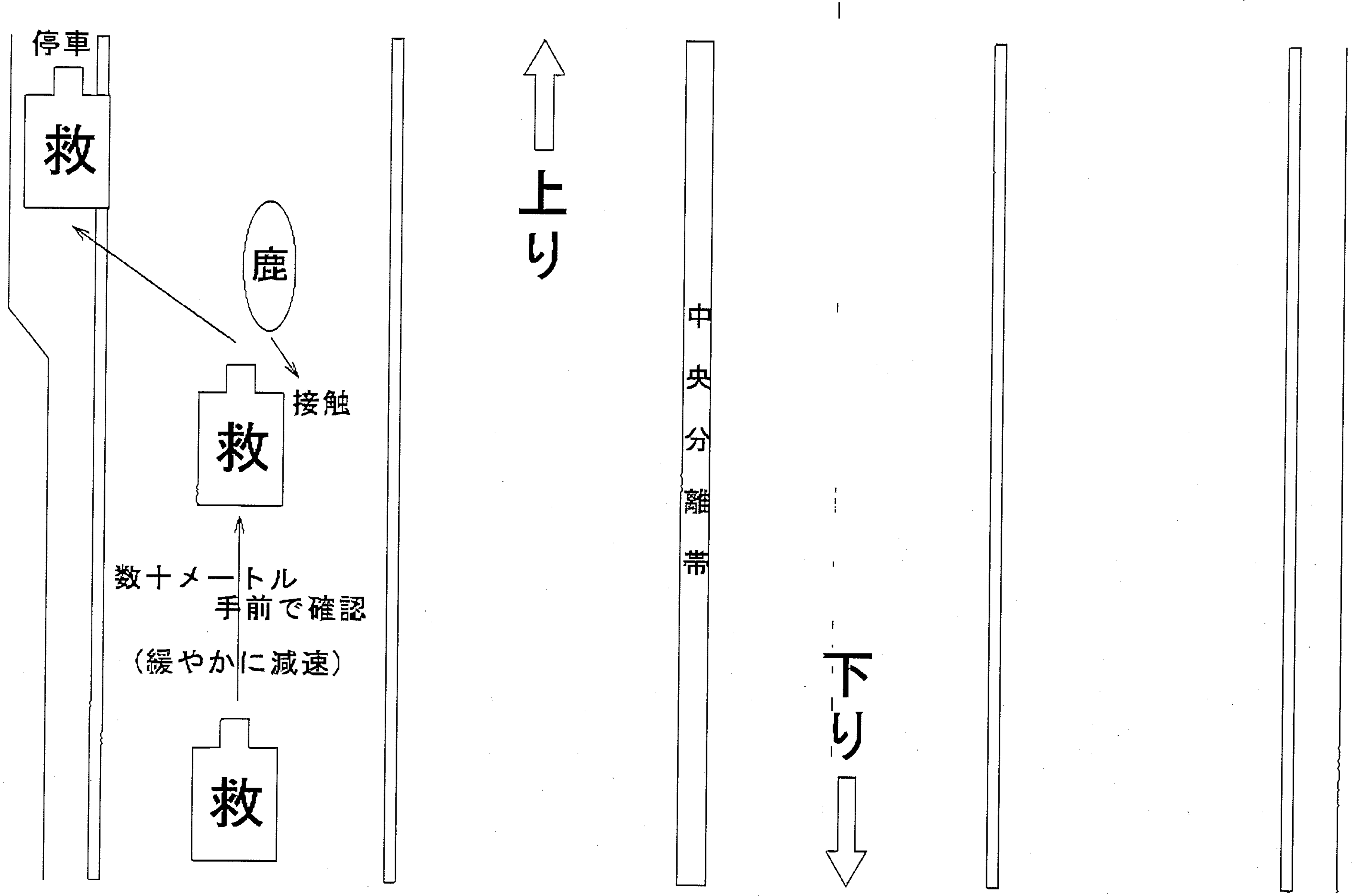
【事故発生後の取り組みについて】　●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

〇注意力欠如、焦り等の対策について

〇装備・資機材の対策について

〇活動環境の対策について

〇指揮・情報伝達の対策について



高速道路（40.2ｋｐ付近）